

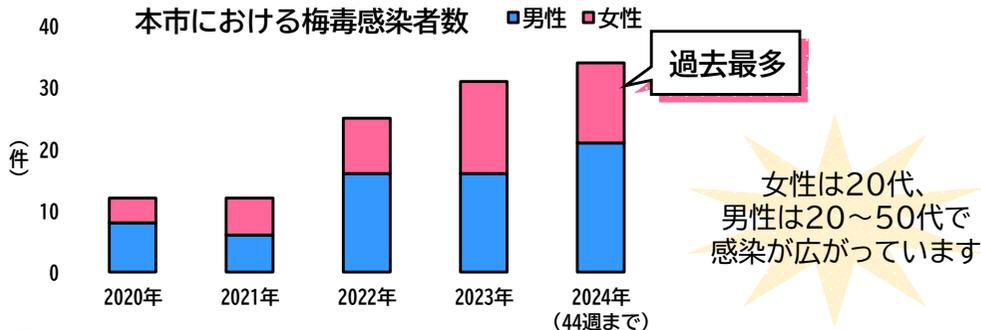
相模原市感染症情報

2024年11月



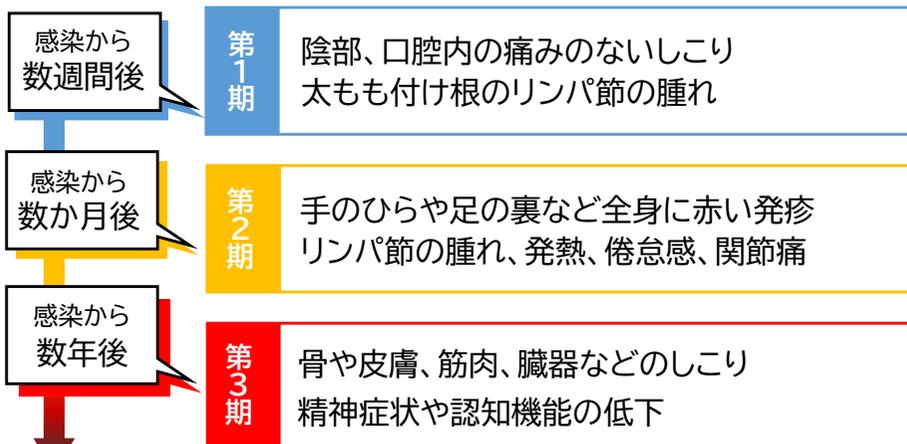
今月の注目疾患：梅毒

梅毒の感染者数が全国的に増加傾向にあります。本市においても過去最多の感染者数となりました。



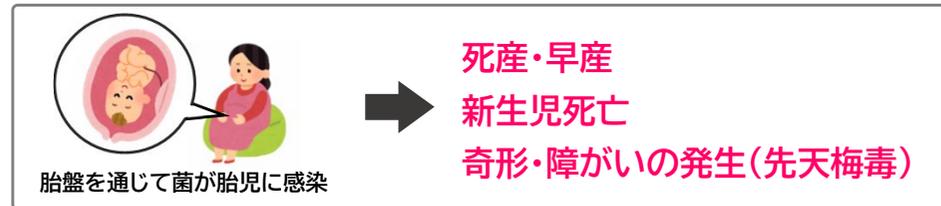
感染経路と代表的な症状

梅毒トレポネーマという病原体による感染症で、主に性的接触によって口や性器などの粘膜や皮膚から感染します。感染からの日数によって多様な症状が現れます。



- 治療しなくても症状が消失する期間がありますが、その間も他人にうつす可能性があります。
- 治療せずに放置すると進行し、重症化します。

妊娠中の梅毒感染は特に注意が必要です



- 妊娠前から感染していた場合でもリスクがあります。
- 感染が分かった時点で治療すれば胎児への感染を防ぐことができます。
- 妊婦検診では感染症の検査を行っています。先天梅毒を防ぐために妊娠届を出して妊婦検診を受けましょう。

予防

- 皮膚や粘膜に異常がある場合は性的接触を控えましょう。
- 性交渉の際はコンドームを適切に使用しましょう。
- 見知らぬ相手や不特定多数と性行為を行わないようにしましょう。
- 典型的な症状がでない人もいます。**少しでも気になることがある場合は医療機関を受診し、検査を受けましょう。**保健所では匿名・無料で検査ができます(要予約)。

梅毒と診断されたら...

薬で治療できます。症状が消失しても自己判断で治療をやめたりせず、医師の指示に従いましょう。



自分だけ治療してもパートナーから再感染する場合があります。一緒に検査を受けましょう。



免疫ができないため、何度も感染します。油断せず、治療後も予防を心がけましょう。



相模原市 感染症情報センター



★相模原市感染症情報センターでは毎週感染症に関する情報を掲載しています

発行 相模原市衛生研究所